

ののほなだより

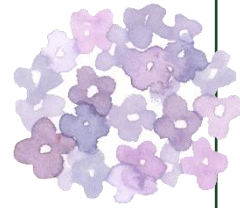
2025 年 6 月

ののほな保育園・ののほな保育園そら 075-354-6927



6 月の予定

2 日（月）児童健康診断（たんぽぽ・そら）
10 日（火） 歯科検診
24 日（火）身体測定・避難訓練
18 日（水）お誕生会
7 月 26 日（土）夏のつどい



晴の日も、雨の日も、楽しく

日ごとに陽ざしも強まり、外遊びでは汗ばむ日も多くなってきました。子どもたちは新しいクラスにも慣れて、お友だちと泥だらけ・水びたしになりながら、元気に楽しんでいます。季節の変化と新学期の疲れで体調をくずしやすい季節ですので、熱中症や感染症に気をつけて体力をつけながら体調管理をしっかりしていきたいと思います。梅雨は屋内での活動が増えてきますが、運動遊びやダンスで身体を動かしたり、じっくりお絵かきや感触遊びに取り組んだり、雨の季節も楽しみたいと思います。園でも食事・睡眠・運動を十分にとって、暑い夏に向けて心身とも充実できるよう備えて、ご家庭と一緒に子どもたちを見守ってまいります。

【園からのお知らせ】

・**夏のつどい** 7月26日（土）10時～11時半、大宮交通公園コミュニティルームにて「夏のつどい」を開催します。ご家族での遊びなど、楽しく過ごす時間にしたいと思います。きょうだいなどなたでも一緒に、ご都合がつくかたはぜひご参加ください。詳細は近日中にお知らせします（当日の通常保育はございません）。
・**感染症情報** リンゴ病（伝染性紅斑）の流行が広がっており、5月後半から京都市でも警戒レベルに達しています。発熱など風邪症状が続いた後、7～10日後に顔・次いで手足に赤い発疹が出るのが特徴です。全身症状がおさまれば登園可能ですが、妊娠中の感染は影響がある可能性があるため十分ご注意ください。予防には手洗い・マスクが有効ですので、基本的な感染対策を徹底しましょう。

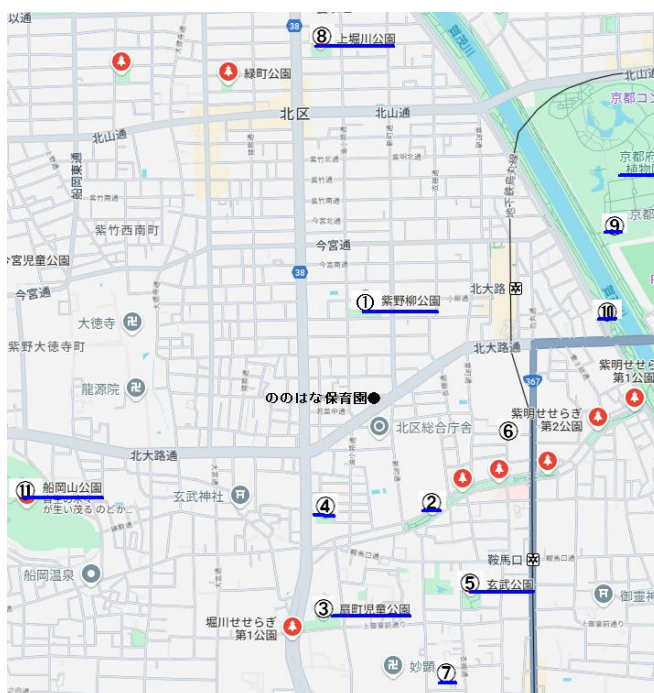
園長コラム 近所の公園に出かけてみませんか



園の周辺には、緑が多く遊びやすい公園がたくさんあり、毎日お外に出かける私たちにとっては本当に恵まれた環境にあると感じます。今回は連絡帳でもよく登場する、子どもたちががんばって歩いて出かけている、代表的なお散歩コースの公園を紹介します。

①「柳公園」は園から一番近く、広々と歴史ある公園で、変化にとんだ遊具もある緑豊かなのホームグラウンドとして、幅広い年齢の子におすすめできます。②紫明通の「せせらぎ公園」は初夏の水遊びポイントですが、年間を通じて大きな木と水場があり楽しく散策できます。③堀川通の「扇町公園」は大きな公園で、遊具や植物の種類も多く、子どもたちに人気です。東隣の小川通角にある「ちびっこひろば」も、特に小さい子が遊びやすいミニ公園です。④「宮西公園」(通称どかん公園)は、特徴的なすべり台遊具が人気で、砂遊びなどもでき少し大きい子に人気です。⑤鞍馬口通に近い「玄武公園」も、緑が多く開放的で様々な遊具もあり、幅広い子が安心して遊べる公園です。⑥「むくのき公園」(ちびっこひろば)は大谷大学の南側にある小さい公園で、小さい子も遊びやすい穴場的なスポットです。

⑦新町通を下がった「睦(むつみ)公園」も小さい子が遊びやすく、近くの妙覚寺や本法寺とあわせて定番お散歩コースです。⑧「上堀川公園(通称お皿公園)」は園から少し遠いですが、大きなすべり台遊具などが人気で、園児のリクエストが多い公園。⑨「府立植物園」は広々と安全に遊べて、植物を観察したり大型遊具で遊んだりでき、⑩「鴨川河川敷」とあわせて、貴重な遊び場です。⑪「船岡山公園」もワイルドな山遊び入門で、がんばってお出かけしています。他にも大徳寺・今宮神社や上賀茂神社・大宮交通公園など、足を伸ばしてお出かけしても楽しいですね。



今月の一冊 長野ヒデ子作

『おかあさんが おかあさんになった日』(童心社)
子どもが生まれたときの病院での様子を、子どもに話してあげるお話です。おかあさんや周りの人たちの、不安や喜びの表情が魅力的に描かれ、何度も読んでと言ってくる子が多いです。お母さんが出産のときを大変だったこと嬉しかったことを思い出して、お子さんとお話しするきっかけにもなる、まっすぐ気持ちが伝わるあたたかい絵本です。